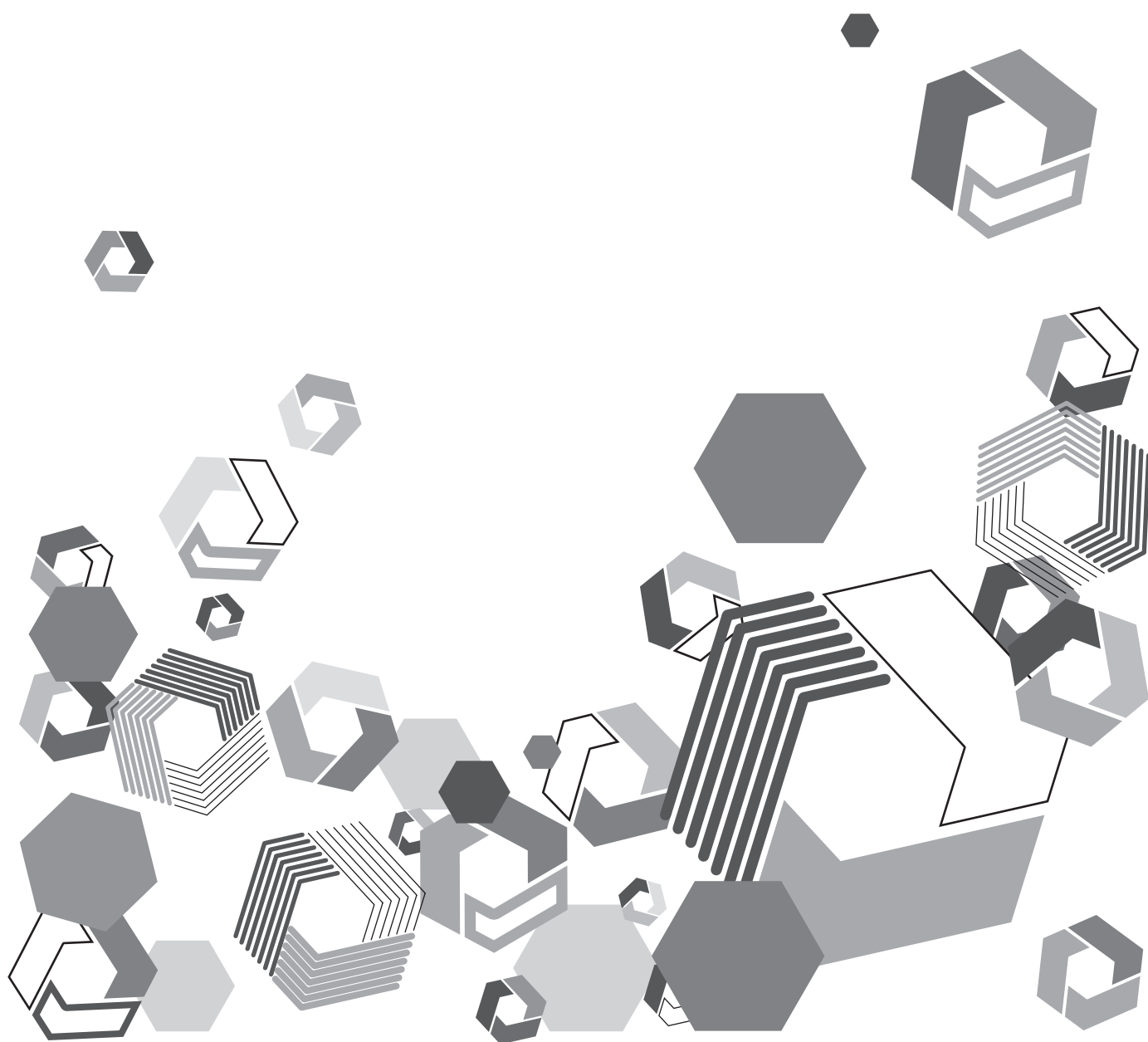


# Panasonic

## 操作説明書

クラウド連携用アプリケーション  
Camera Gateway



# もくじ

はじめに .....	3
本書について .....	3
使用上のお願い .....	4
Camera Gateway について .....	5
Camera Gateway のインストールについて .....	5
Camera Gateway を起動するには .....	5
初回起動時のお願い .....	6
Camera Gateway のメニューを表示するには .....	6
ログイン .....	7
ログイン画面 .....	7
手動ログインするには .....	8
自動ログインするには .....	9
ログアウトするには .....	9
デバイス一覧 .....	10
各リモートカメラを KAIROS クラウドプラットフォームに	
デバイス登録するには .....	10
デバイス一覧画面について .....	11
管理者設定をするには .....	12
デバイス一覧からリモートカメラを削除するには .....	13
設定 .....	14
バージョン情報 .....	15
ヘルプ .....	16
終了 .....	17
Windows Defender の設定について .....	18
Windows Defender ファイアウォールの設定を変更するには ...	18
リモートカメラの設定について .....	20
AW-UE70 の設定例 .....	20
AW-UE100 の設定例 .....	21
EasyIPSetupTool Plus の使用制限について .....	22
PTZ バーチャル USB ドライバーの使用制限について .....	23

## はじめに

- Microsoft および Windows は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標または商標です。
- その他、この説明書に記載されている各種名称、会社名、商品名などは各社の商標または登録商標です。

### 本書について

- 本書では、パーソナルコンピュータ（以下、「パソコン」）の有線 LAN およびワイヤレス LAN に関する設定が完了していることを前提に説明を行っています。これらの設定方法については、お使いの機器の各メーカーへお問い合わせください。
- 本機能を使用するためにネットワークに対して誤った設定を行った結果生じた損害については、当社は一切の責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。また、本機能を使用した結果生じた損害についても、当社は一切の責任を負いかねますので、あわせてご了承ください。
- KAIROS クラウドの各アプリケーションの操作については、KAIROS クラウドの各アプリケーション の取扱説明書をお読みいただき、操作をご理解いただいていることを前提に説明を行っています。
- [ ] の語句は、本アプリケーションに表示される内容を示しています。
- 使用している画面は、実際とは異なることがあります。
- 本書では、参照いただくページを（→ 00）で示しています。
- 本書の内容は予告なく変更されることがあります。
- 本書の内容の一部または全部を無断転載することを禁止します。

## 使用上のお願い

---

- 4G や LTE などの携帯電話回線を利用して、動画をアップロードまたはストリーミング配信する場合、契約内容によっては高額なパケット通信料が発生することがあります。
- 通信環境が悪いと、動画が正常にアップロードまたはストリーミングできない場合があります。
- 説明に使用している画面は、一部、スクロールが必要な画面があります。
- 画面のデザインは、機能向上のため、予告なく変更する場合があります。

## Camera Gateway について

Camera Gateway は、KAIROS クラウドサービスに対応していない旧モデルのリモートカメラ\*であっても、本サービスへの接続を可能とするゲートウェイアプリケーションです。

KAIROS クラウドサービスへ接続可能なパソコンへインストールすると、Camera Gateway を利用できます。

\*Panasonic 製デバイスルーティング機能非搭載カメラです。

### ■本ソフトウェアでできること（一部）

- KAIROS クラウドサービス非対応のリモートカメラであっても、対応カメラと同等のユーザー認証と暗号化通信を提供します。
- カメラ自動検出機能により、同一ネットワーク上のリモートカメラを自動で検出し、KAIROS クラウドプラットフォームに接続できます。
- RTSP 対応のリモートカメラからの映像を自動で SRT へ変換し、KAIROS クラウドプラットフォームへストリーム出力します。
- PTZ Control Center\*からリモートカメラ制御コマンドを実行することにより、KAIROS クラウドプラットフォーム経由でカメラをリモート制御できます。

\*PTZ Control Center はネットワーク上の Panasonic 製カメラを遠隔操作できるアプリケーションです。

- 詳細は、下記 Web サイトの PTZ Control Center 商品ページをご確認ください。

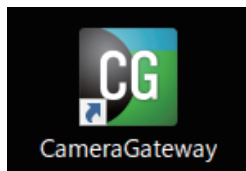
[https://connect.panasonic.com/jp-ja/products-services\\_proav](https://connect.panasonic.com/jp-ja/products-services_proav)

### Camera Gateway のインストールについて

Camera Gateway のインストール手順は、下記 Web サイトの Camera Gateway 商品ページをご確認ください。

[https://connect.panasonic.com/jp-ja/products-services\\_kairos-cloud\\_support\\_download](https://connect.panasonic.com/jp-ja/products-services_kairos-cloud_support_download)

インストールが完了すると、パソコンのデスクトップに Camera Gateway のアイコンが作成されます。



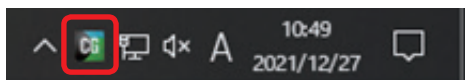
### Camera Gateway を起動するには

#### 1 Camera Gateway アイコンより、アプリケーションを起動する



アプリケーションが起動すると、タスクトレイに Camera Gateway アイコンが表示されます。

Camera Gateway の動作中は、Camera Gateway アイコンはタスクトレイに常駐します。

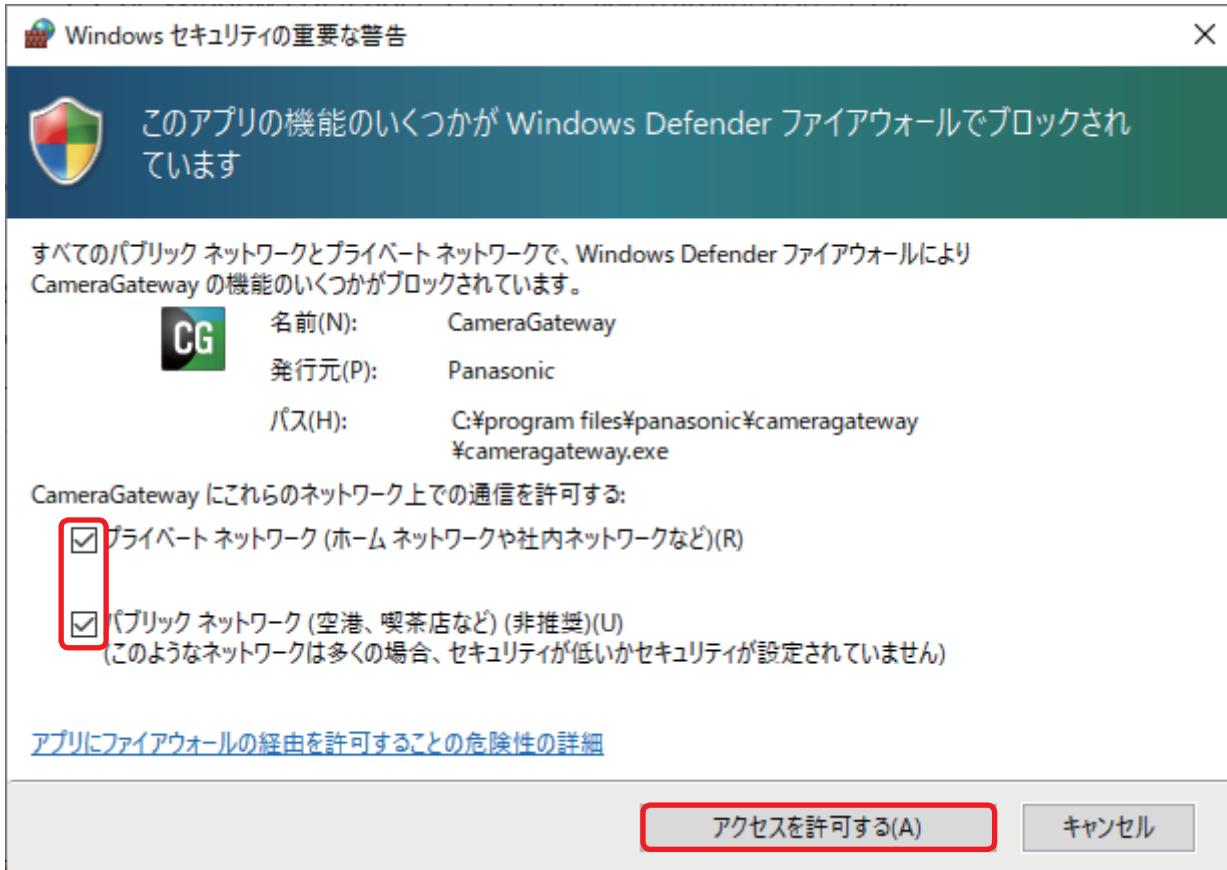


アプリ起動後のお願い

- パソコンがスリープモードに入ると、Camera Gateway 経由のカメラ制御やストリーム配信ができなくなります。Camera Gateway を動作させるときは、パソコンのスリープモードを無効にしてください。

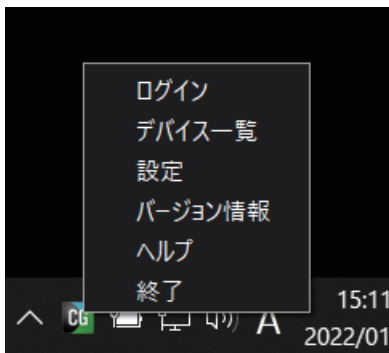
## 初回起動時のお願い

アプリケーションをはじめて起動するときは、次の画面が表示されることがあります。「プライベートネットワーク」と「パブリックネットワーク」にチェックを入れ、「アクセスを許可する」をクリックしてください。



## Camera Gateway のメニューを表示するには

### 1 タスクトレイの Camera Gateway アイコンを右クリックする



Camera Gateway のメニュー画面が表示されます。各項目をクリックすると、それぞれの設定画面が開きます。

- 【ログイン】 : KAIROS クラウドプラットフォームへの認証用設定画面を開きます。(→ 7)
- 【デバイス一覧】 : ネットワークに接続されたリモートカメラの一覧画面を開きます。(→ 10)
- 【設定】 : Camera Gateway で使用する言語設定画面を開きます。(→ 14)
- 【バージョン情報】 : Camera Gateway のバージョン情報を開きます。(→ 15)
- 【ヘルプ】 : ソフトウェアやマニュアルがダウンロードできる当社の Web サイトへ接続します。(→ 16)
- 【終了】 : Camera Gateway を終了します。(→ 17)

## ログイン

Camera Gateway をご利用になるには、事前に KAIROS クラウドプラットフォームへのログインが必要です。また、Camera Gateway をはじめて利用するときは、KAIROS クラウドプラットフォームに Camera Gateway を登録する必要があります。\*

\* 複数のパソコンへインストールされた場合など、複数の Camera Gateway をインストールされた場合、それぞれのアプリケーションごとに登録が必要です。

ログインするには、あらかじめ Camera Gateway をインストールしたパソコンを KAIROS クラウドプラットフォームへ接続可能なネットワークへ接続してください

### ログイン画面

#### 1 [URL]、[ユーザー ID]、[パスワード] を入力する

① **[URL]** :  
KAIROS クラウドプラットフォームの URL を設定します。(半角英数字、半角記号、最大 255 文字)  
例) myserver.com

- URL には「https://」を含めないでください。
- 下位のフォルダは URL に含めないでください。

② **[ユーザー ID]** :  
上記 URL へのログイン ID を設定します。(半角英数字、最大 255 文字)  
不明な場合はシステム管理者へお問い合わせください。

③ **[パスワード]** :  
ログインユーザーのパスワードを設定します。(半角英数字、最大 255 文字)

④ **[ステータス]**  
現在のステータスを表示します。

オフライン	: 初期状態 / クラウドサーバーへのログイン未完了 (手動ログイン失敗を含む)
サーバーへ接続中...	: ログイン試行中
承認待ち	: アプリ承認待ち中 (→「手動ログインするには」)
オンライン	: ログイン完了 (クラウドサーバーとの接続完了)
切断中...	: 切断処理中
ネットワークエラー	: ネットワークエラーによる通信障害発生中 *

\* ネットワーク状態の復旧を検知すると、自動でオンライン状態へ移行します。

⑤ **[自動ログイン] チェックボックス**  
アプリ起動時に自動でクラウドサーバーへログインする機能の有効 / 無効を切り替えることができます。  
チェックを有効化もしくは無効化した状態で、Camera Gateway アプリを終了することで設定を保存します。  
保存した設定は、次回 Camera Gateway アプリ起動時より反映します。  
初期設定では無効に設定されています。

#### お知らせ

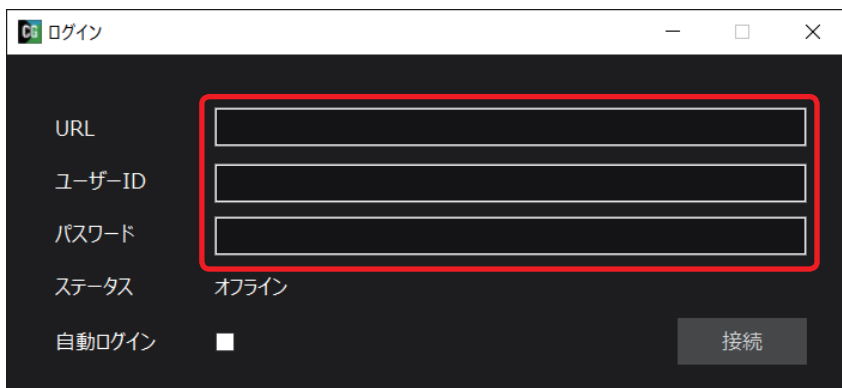
- チェックを有効化した状態で手動で切断操作を行った場合、自動で再ログインは行いません。  
再ログインするには、アプリを再起動するか、手動ログイン (→「手動ログインするには」) を行ってください。

#### ⑥ [接続] / [切断] ボタン

- [接続] ボタン: 入力されたログイン情報を使用してクラウドサーバーへログインします。  
クラウドサーバーへのログインが行われていない状態の時に表示します。
- [切断] ボタン: 現在ログインしているクラウドサーバーとの接続を切断します。  
クラウドサーバーへのログインが完了している状態の時に表示します。

## 手動ログインするには

### 1 [URL]、[ユーザー ID]、[パスワード] を入力する



The screenshot shows a login window titled 'ログイン' (Login). It contains the following fields and controls:

- URL: A text input field.
- ユーザーID (User ID): A text input field.
- パスワード (Password): A password input field with masked characters.
- ステータス (Status): A label showing 'オフライン' (Offline).
- 自動ログイン (Auto Login): A checkbox that is currently unchecked.
- 接続 (Connect): A button located at the bottom right.

A red rectangle highlights the three input fields (URL, User ID, and Password).

### 2 [接続] をクリックする

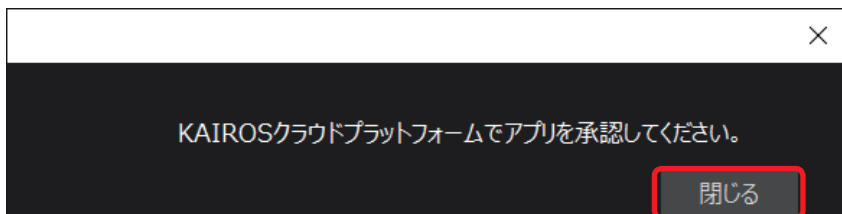


The screenshot shows the same login window as in step 1, but now the input fields are filled with example data:

- URL: panasonic.com
- ユーザーID: userid
- パスワード: Masked with dots.

The '接続' (Connect) button at the bottom right is now highlighted with a red rectangle.

### 3 「KAIROS クラウドプラットフォーム でアプリを承認してください。」のメッセージが出たら、KAIROS クラウドプラットフォーム 側で承認する



The screenshot shows a dialog box with a dark background and a white title bar. The text inside reads: 'KAIROSクラウドプラットフォームでアプリを承認してください。' (Please approve the application on the KAIROS Cloud Platform). At the bottom right, there is a button labeled '閉じる' (Close), which is highlighted with a red rectangle.

KAIROS クラウドプラットフォームで Camera Gateway を承認する方法の詳細については、下記 Web サイトの KAIROS クラウドサービス導入ガイドまたは KAIROS クラウドプラットフォームの操作説明書をご確認ください。  
[https://connect.panasonic.com/jp-ja/products-services\\_kairos-cloud\\_support\\_download](https://connect.panasonic.com/jp-ja/products-services_kairos-cloud_support_download)

#### お知らせ

- 本メッセージは、ログイン先の KAIROS クラウドプラットフォームで未承認の場合にのみ表示されます。

### 4 「ログインが成功しました。」のメッセージが出たら、[閉じる] をクリックする



The screenshot shows a dialog box with a dark background and a white title bar. On the left, there is a green checkmark icon. The text in the center reads: 'ログインが成功しました。' (Login was successful). At the bottom right, there is a button labeled '閉じる' (Close), which is highlighted with a red rectangle.

#### お知らせ

- 次の場合、Camera Gateway は自動で KAIROS クラウドプラットフォームよりログアウトします。
  - Camera Gateway の登録を KAIROS クラウドプラットフォーム から削除したとき
  - ユーザーアカウントを KAIROS クラウドプラットフォーム から削除したとき



## 自動ログインするには

### 1 [URL]、[ユーザー ID]、[パスワード] を入力し、[自動ログイン] にチェック入れて手動ログインする

ログイン

URL: panasonic.com

ユーザー ID: userid

パスワード: ●●●●●●●●●●

ステータス: オフライン

自動ログイン: ☒

接続

#### お知らせ

- 自動ログイン機能を有効化するには、[自動ログイン] チェックボックスにチェックを入れた状態で、手動ログインに成功しておく必要があります。手動ログインについては、「手動ログインするには」を参照ください。

### 2 Camera Gateway アプリを終了し、再起動する

再起動後、[ステータス] がオンラインになっていれば自動ログインに成功しています。

自動ログインの設定情報は記憶されるため、次回アプリ起動以降、クラウドサーバーへのログイン操作は不要です。

ログイン

URL: panasonic.com

ユーザー ID: userid

パスワード: ●●●●●●●●●●

ステータス: オンライン

自動ログイン: ☒

切断

## ログアウトするには

### 1 [切断] をクリックする

ログイン

URL: panasonic.com

ユーザー ID: userid

パスワード: ●●●●●●●●●●

ステータス: オンライン

自動ログイン: ☐

切断

切断処理が実行され、[ステータス] がオフラインになります。また、[切断] ボタンが [接続] ボタンに切り替わります。

ログイン

URL: panasonic.com

ユーザー ID: userid

パスワード: ●●●●●●●●●●

ステータス: オフライン

自動ログイン: ☐

接続

## デバイス一覧

同一ネットワークに存在するリモートカメラのモデル名、ニックネーム、IP アドレス、ID、ステータスを一覧表示します。  
デバイス一覧に表示されたリモートカメラを KAIROS クラウドプラットフォームへデバイス登録することにより、各リモートカメラをクラウドサービス上で利用することができます。

### 各リモートカメラを KAIROS クラウドプラットフォームにデバイス登録するには

各リモートカメラを使用するには、デバイス登録が必要です。デバイス登録は次の手順で行ってください。

- 1 Camera Gateway のデバイス一覧を表示する**  
自動検出されたカメラがデバイス一覧に表示されます。  
(→「デバイス一覧画面について」)
- 2 検出したカメラに管理者設定を実施する**  
(→「管理者設定をするには」)
- 3 KAIROS クラウドプラットフォームで、管理者設定したリモートカメラをデバイス登録する**
  - KAIROS クラウドプラットフォームのデバイス登録の方法については、KAIROS クラウドプラットフォームの操作説明書を参照してください。
  - Camera Gateway と Panasonic 製リモートカメラの動作確認状況については、下記 Web サイトを確認してください。  
[https://connect.panasonic.com/jp-ja/products-services\\_kairos-cloud\\_support\\_verification](https://connect.panasonic.com/jp-ja/products-services_kairos-cloud_support_verification)

## デバイス一覧画面について

同一ネットワークに存在するリモートカメラのモデル名、ニックネーム、IP アドレス、ID、ステータスを表示します。

モデル	ニックネーム	IPアドレス	ID	ステータス
UE80	GatewayDevice_UE80_0080452F3482	192.168.12.101	0080452F348211915630459322A2674156A	オンライン
UE70	GatewayDevice_UE70_20C6EBEF401F	192.168.12.205	20C6EBEF401F31D7FCF0512042E80D01623	ストリーミング中
UE70	GatewayDevice_UE70_20C6EBEF4C7A	192.168.12.106	20C6EBEF4C7A31D7FCF05D8B42E80D016E9	検出不能
HE40	GatewayDevice_HE40_20C6EBEF01A5	192.168.12.204	20C6EBEF01A531D7FCF012B642E80D0123C	承認待ち
UE70	GatewayDevice_UE70_20C6EBEF5609	192.168.12.171	20C6EBEF560931D7FCF0671A42E80D01782	管理者未設定
UN145	GatewayDevice_UN145_0080452F2847	192.168.12.77	0080452F284711915630395822A267414A6	オンライン

管理者設定 削除

更新 閉じる

① モデル ② ニックネーム ③ IPアドレス ④ ID ⑤ ステータス ⑥ 管理者設定 ⑦ 削除 ⑧ 更新 ⑨ 閉じる

- ① モデル : リモートカメラのモデル名です。
- ② ニックネーム : リモートカメラを識別するための表示名です。  
オンラインになるまでは：GatewayDevice\_型番\_MAC アドレスで表示されます。  
オンラインになったら：KAIROS クラウドプラットフォームで登録作業を行うときに設定したニックネームを表示します。
- ③ IP アドレス : リモートカメラの IP アドレスです。
- ④ ID : リモートカメラの ID です。
- ⑤ ステータス : リモートカメラの状態が表示されます。
- 🚫 管理者未設定 : 管理者設定が未登録の状態です。KAIROS クラウドで利用される場合は「管理者設定」を行ってください。(→「管理者設定をするには」)
  - 🔄 接続中… : KAIROS クラウドプラットフォームへの登録中です。
  - 🕒 承認待ち : KAIROS クラウドプラットフォームでの承認待ち状態です。登録を完了するためには KAIROS クラウドプラットフォームで承認をする必要があります。
  - ✅ オンライン : リモートカメラの制御やライブ配信が可能な状態です。
  - 📺 ストリーミング中 : ストリーミング中の状態です。
  - 🔴 ネットワークエラー : リモートカメラと KAIROS クラウドプラットフォーム間のネットワーク通信が失敗した状態です。ネットワーク設定を確認してください。
  - ❗ 検出不能 : リモートカメラの電源オフや LAN ケーブルが抜けた状態です。機器の状態およびネットワーク設定を確認してください。
  - ❗ 他のアプリで使用中 : 次の場合に表示されます。
    - 該当するリモートカメラ (Device routing 搭載機器) が Camera Gateway を経由しないで、リモートカメラ本体が直接 KAIROS クラウドプラットフォームに接続されているとき
    - 該当するリモートカメラが他のパソコンで起動している Camera Gateway 経由で同じ KAIROS クラウドプラットフォームに接続しているとき
- ⑥ 「管理者設定」ボタン : 管理者設定を行うときにクリックします。(→「管理者設定をするには」)
- ⑦ 「削除」ボタン : リモートカメラをデバイス一覧から削除するときにクリックします。(→「デバイス一覧からリモートカメラを削除するには」)
- ⑧ 「更新」ボタン : デバイス一覧画面は約 5 秒間の間隔で自動更新されます。「更新」ボタンを押すと、すぐに画面表示を更新して最新の状態を表示します。
- ⑨ 「閉じる」ボタン : クリックすると、デバイス一覧画面を閉じます。

## 管理者設定をするには

リモートカメラを、KAIROS クラウドプラットフォームに登録しリモート制御するには管理者設定が必要です。設定された管理者情報は、Camera Gateway の内部に保存します。次回以降は設定の必要はありません。

### お知らせ

- 各リモートカメラで管理者情報が変更された場合は、Camera Gateway の管理者情報も変更が必要です。

## 1 任意のリモートカメラをクリックしてハイライトされたことを確認して、[管理者設定] ボタンをクリックする



「管理者設定」画面が表示されます。

## 2 ID、パスワードを入力する

ID、パスワードはリモートカメラに設定されているユーザー認証用の ID とパスワードです。KAIROS クラウドプラットフォームのユーザー ID、パスワードとは異なります。

[ID] : 半角英数字、半角記号、最大 32 文字

[パスワード] : 半角英数字、最大 32 文字

### 3 「確定」をクリックする

### 4 「認証が成功しました。」のメッセージが出たら、「閉じる」をクリックする

管理者設定は以上で完了です。

該当のリモートカメラのステータスが [!] 管理者未設定 から [U] 承認待ち へ変化したことを確認してから、KAIROS クラウドプラットフォームでリモートカメラのデバイス登録を実施してください。

## デバイス一覧からリモートカメラを削除するには

デバイス一覧から削除したカメラは、Camera Gateway を再起動するまで表示されなくなります。  
デバイス一覧からリモートカメラを削除するには次の手順を行います。

### 1 任意のリモートカメラをクリックしてハイライトされたことを確認して、「削除」ボタンをクリックする

モデル	ニックネーム	IPアドレス	ID	ステータス
UE70	GatewayDevice UE70_20C6EBEF5609	192.168.12.8	20C6EBEF560931D7FCF0671A42E80D01782	! 管理者未設定
UE80	GatewayDevice UE80_0080452F3482	192.168.12.11	0080452F348211915630459322A2674156A	! 管理者未設定
UN145	GatewayDevice UN145_0080452F2847	192.168.12.2	0080452F284711915630395822A267414A6	! 管理者未設定
UE70	GatewayDevice UE70_20C6EBEF5605	192.168.12.43	20C6EBEF560531D7FCF0671642E80D01782	! 管理者未設定

! 管理者未設定のデバイスは操作できません。

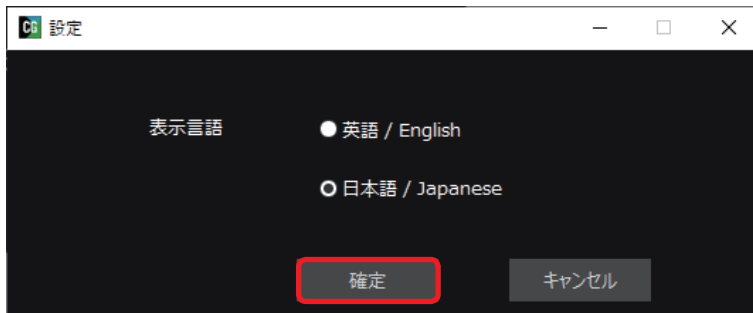
### 2 「リストから削除してよろしいですか？再度表示するには、アプリを再起動する必要があります。」のメッセージが表示されたら、「はい」をクリックする

リストから削除されると、レジストリに保存されているリモートカメラの ID とパスワードも削除されます。  
Camera Gateway を再起動すると、該当のリモートカメラは [!] 管理者未設定 の状態になります。

## 設定

Camera Gateway で使用する表示言語を変更できます。

### 1 言語を選択し、[確定] をクリックする



[設定] 画面が閉じ、選択した言語に切り替わります。

## バージョン情報

Camera Gateway のバージョン情報が表示されます。



バージョン情報画面を閉じるには、[確定] をクリックしてください。

## ヘルプ

---

[ヘルプ] をクリックすると、Camera Gateway を含む KAIROS クラウドサービス関連のソフトウェアおよびマニュアルをダウンロードできる当社 Web サイトに接続します。



## 終了

Camera Gateway は、アプリ起動後は終了するまでタスクトレイに常駐します。  
任意のタイミングで Camera Gateway を終了させるには、メニューから [終了] を選択します。

### 1 「アプリを終了してよろしいですか？」と表示されたら、[はい] をクリックする



Camera Gateway を終了しない場合、[いいえ] クリックしてください。

#### **お知らせ**

- Camera Gateway を終了すると、KAIROS クラウドプラットフォームに登録済みのカメラも含め、Camera Gateway を経由したクラウドサービス接続ができなくなります。  
終了する前に、ストリーミング中のカメラやリモート操作中のカメラがないことを確認してください。

## Windows Defender の設定について

「初回起動時のお願い」(→ 6) に Windows Defender ファイアウォールの設定を行わなかった場合、以下の手順でも変更することができます。

### Windows Defender ファイアウォールの設定を変更するには

#### 1 「コントロールパネル」から「システムとセキュリティ」をクリックする

コンピューターの設定を調整します

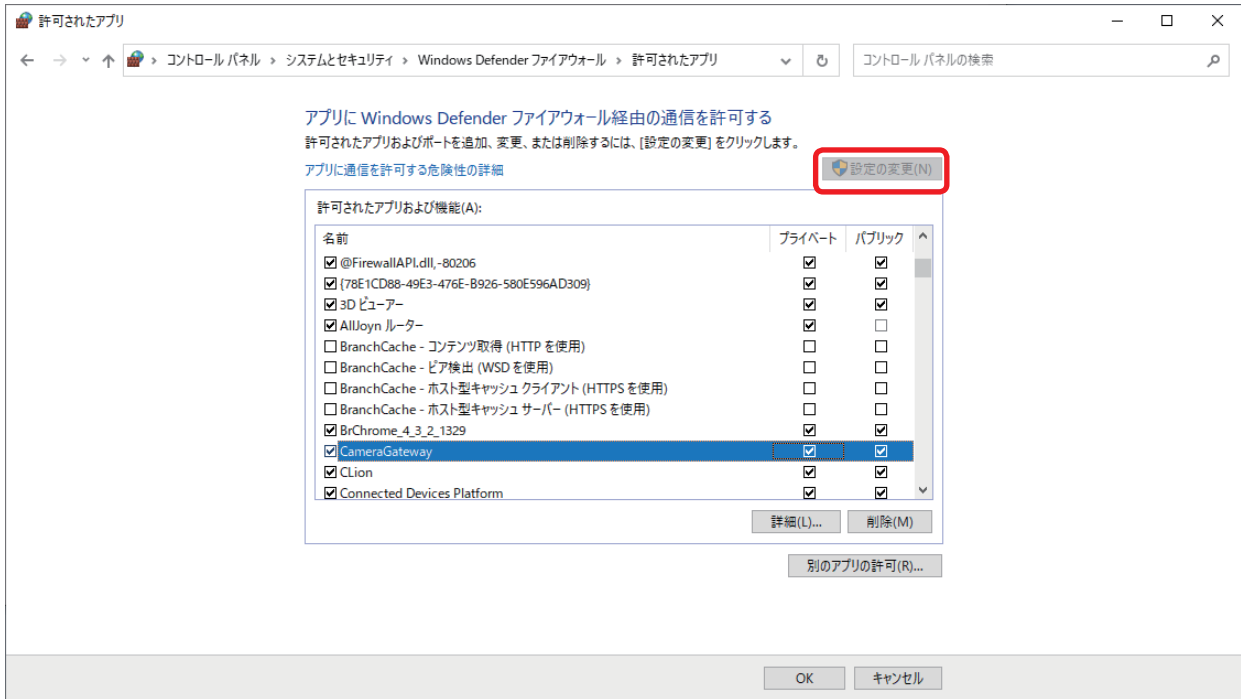
表示方法: カテゴリ ▾



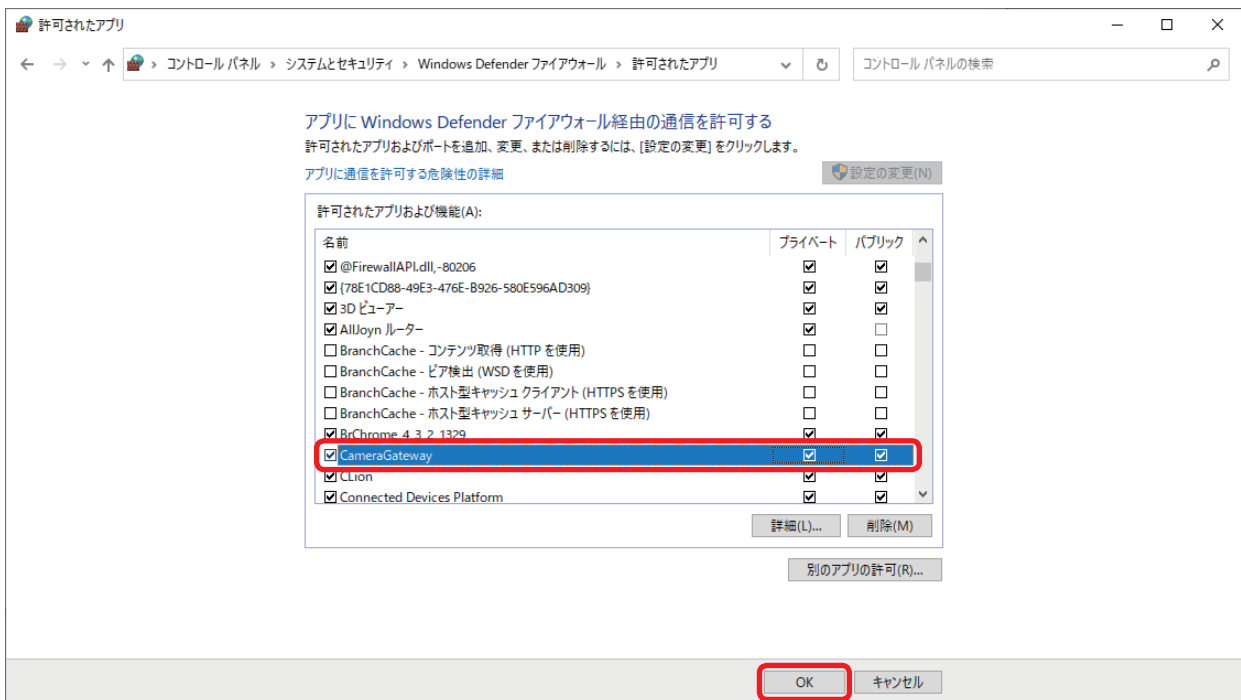
#### 2 「Windows ファイアウォールによるアプリケーションの許可」をクリックする



### 3 「設定の変更」をクリックする



### 4 「cameragateway.exe」を選択し、「プライベート」と「パブリック」にチェックを入れ、「OK」をクリックする



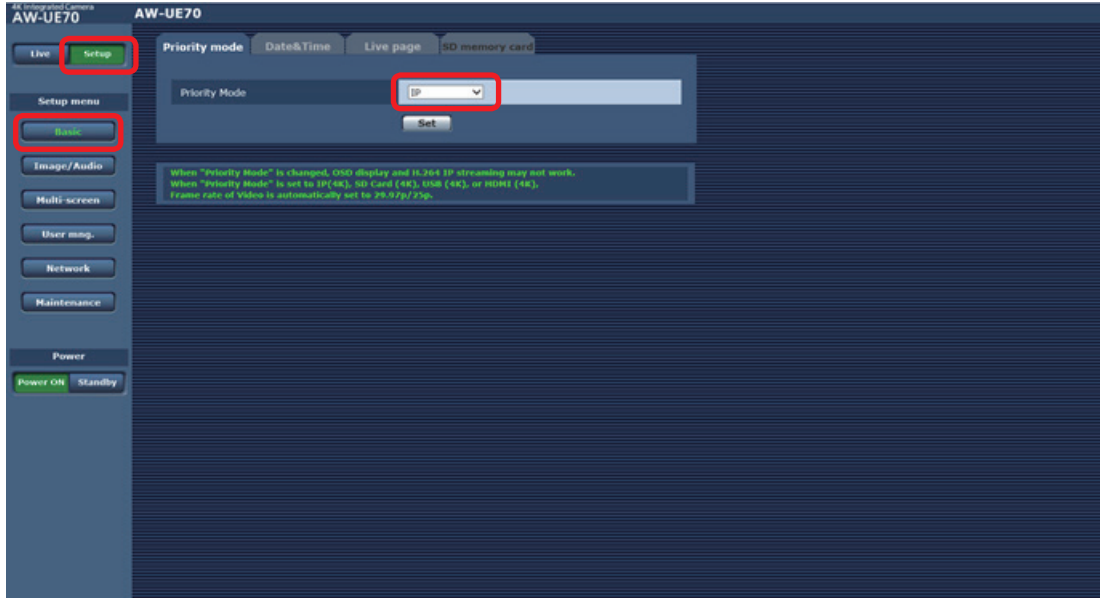
## リモートカメラの設定について

Camera Gateway を使用してストリーミング配信を行うときは、各リモートカメラに H.264 のストリーム配信設定が必要です。各リモートカメラの設定方法については、リモートカメラ付属のマニュアルを参照してください。

### AW-UE70 の設定例

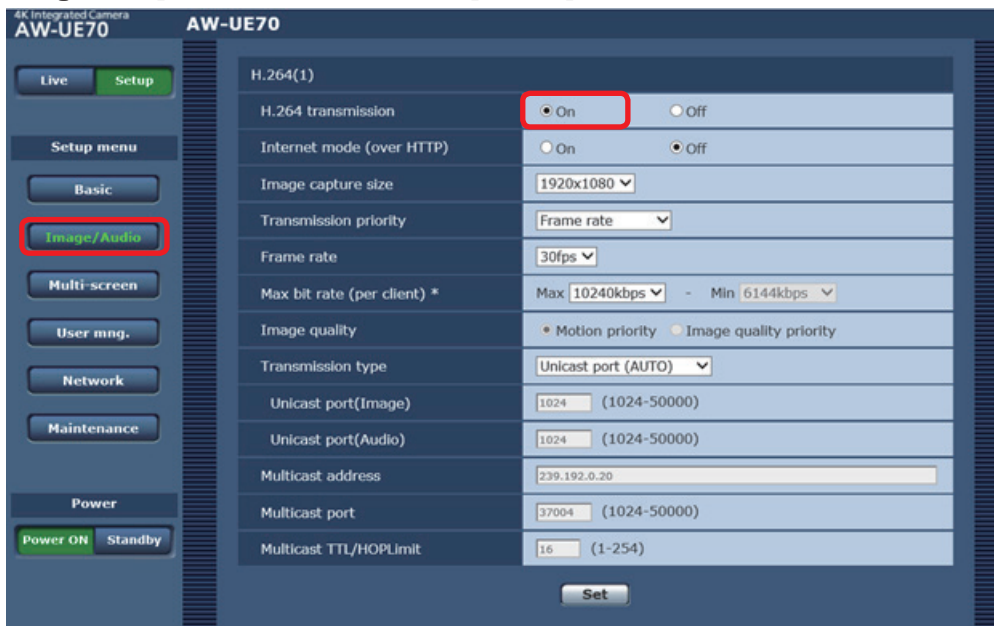
#### ■ Priority Mode を「IP」に設定する

「Setup」ページの「Basic」→「Priority mode」より、「Priority Mode」を「IP」に設定します。



#### ■ H.264 transmission を有効化する

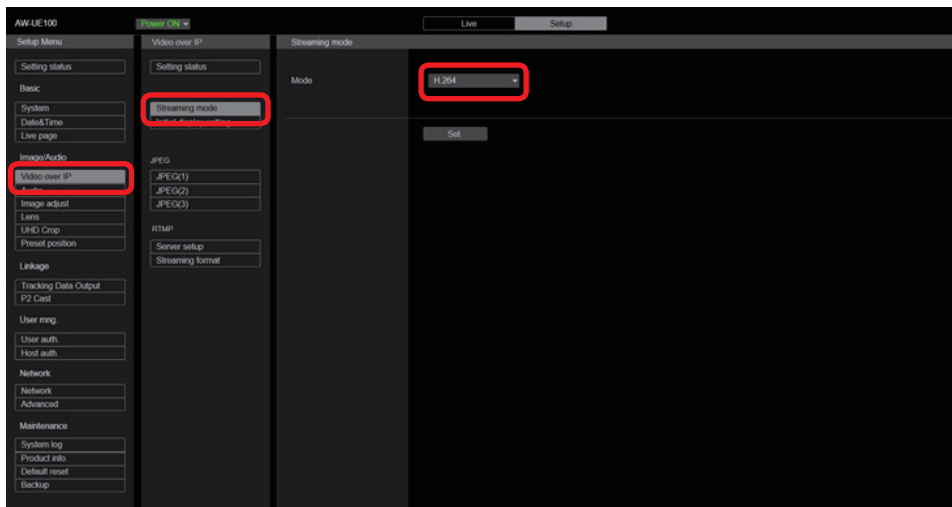
「Image/Audio」より、「H.264 transmission」を「On」に設定します。



## AW-UE100 の設定例

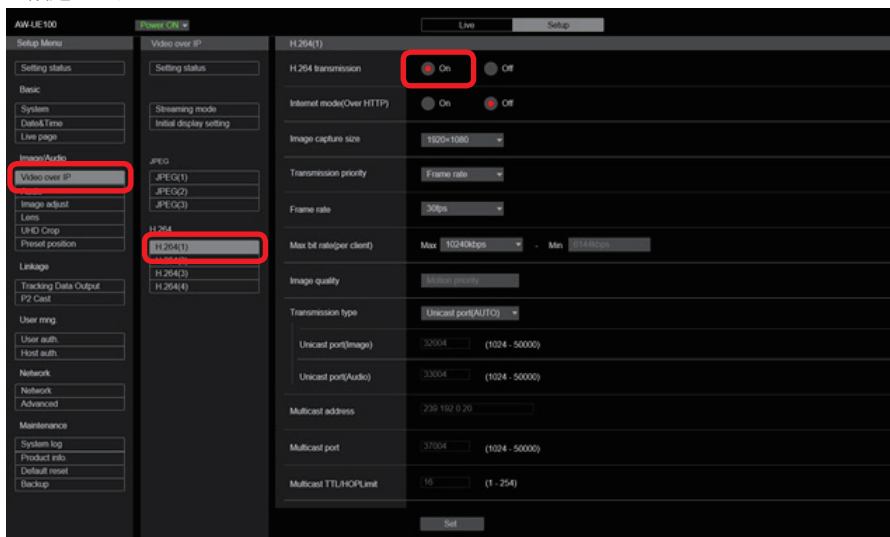
### ■ Streaming Mode を「H.264」に設定する

「Setup Menu」の「Image/Audio」→「Video over IP」より、「Streaming mode」のページを表示して、「Mode」に H.264 を設定します。



### ■ H.264 transmission を有効化する

「Setup Menu」の「Image/Audio」→「Video over IP」より、「H.264(1-4)」のページを表示して、「H.264 transmission」を「On」に設定します。



## EasyIPSetupTool Plus の使用制限について

同じパソコンでは、Camera Gateway と EasyIPSetupTool Plus\*を同時に使用できません。カメラ検出機能が動作しないことがあります。

\* EasyIPSetupTool Plus は、リモートカメラの検出や設定情報の変更を行うことができる当社製のソフトウェアです。

The screenshot displays the EasyIPSetupTool Plus web interface. On the left, there is a sidebar with a camera viewfinder for 'AW-UE70' and three buttons: 'Lamp Lighting', 'Network Settings', and 'Web GUI'. The main area features a dropdown menu set to 'All Network' and a table of detected cameras. The table has columns for #, IP+4 Address, Model, Title, Category, Version, Status, DHCP, Port, Mac Address, Serial Number, and Admin. Four cameras are listed, with the second one (AW-UE70) highlighted in red. At the bottom, there are four buttons: 'Search', 'AutoIP', 'Administrator Registration', and 'Firmware Update'.

#	IP+4 Address	Model	Title	Category	Version	Status	DHCP	Port	Mac Address	Serial Number	Admin...
1	192.168.12.21	UE80	AW-UE80	CAM	01.06	Power ON	ON	80	00-80-45-2F-34-82	000000000	Done
2	192.168.12.34	UE70	AW-UE70	CAM	01.17	Power ON	ON	80	20-C6-EB-EF-4C-7A	Unsupported	Done
3	192.168.12.205	UE70	AW-UE70	CAM	02.08	Power ON	OFF	80	20-C6-EB-EF-40-1F	F5TBA0012	Done
4	192.168.12.18	UN145	AW-UN145	CAM	145W...	Standby	ON	80	00-80-45-2F-28-47	Unsupported	Done

## PTZ バーチャル USB ドライバーの使用制限について

同じパソコンでは、Camera Gateway と PTZ バーチャル USB ドライバー\*を同時に使用できません。カメラ検出機能が動作しないことがあります。

\* PTZ バーチャル USB ドライバーは、ネットワーク上の当社製リモートカメラやカメラレコーダーを USB カメラとして使用できる当社製のソフトウェアです。

